

第6回 学長のコンセプトとは何か？&各部局長の皆様（1月14日火曜日）

こんにちは。

長崎大学人、河野茂です。

さて、今週18日、19日は最後のセンター試験です。

関係者の皆様大変ご苦労様です。問題なく試験が終了するように気を引き締めて

よろしくをお願いします。

先週、2020年、学長のコンセプトとして

<長崎大学は“プラネタリーヘルス（地球の健康）”のために貢献する大学>

For Planetary health, Nagasaki University

を目指すことを宣言いたしました。

“プラネタリーヘルス（地球の健康）”の意味については、

第1回～5回で説明しました。

今回は、<学長のコンセプト>について説明いたします。

歴代の学長は、様々なメッセージを発信しています。

先日お亡くなりになった齋藤元学長は、「学生顧客主義」と「知の情報発信拠点」を示し、

法人化以降の大学の転換期に力強い方向性を示し実行しました。

それを引き継いだ片峰前学長は、「個性の際立つ地方総合大学」「世界に突出する大学」を打ち出し、「グローバル、な視点で大学を発展させました。

今回私が打ち出した

「プラネタリーヘルス（地球の健康）のために貢献する長崎大学、
というコンセプトは、齋藤元学長、片峰前学長の理念を引き継ぎ、
包括したものだと思います。

<http://www.nagasaki-u.ac.jp/ja/about/message/kohno/index.html>

学長のコンセプト自体は、大きな長崎大学丸の方向性及び仕事の仕方を示すものです。

第3期中期目標の中には、具体的に「プラネタリーヘルス（地球の健康）」という
言葉は出てきませんが、中期目標の5つの目標に関係し包括する言葉だと思います。

<http://www.nagasaki-u.ac.jp/ja/about/philosophy/plan/file/h30cyukimokuhyou.pdf>

学長のコンセプトは、長崎大学丸の船の方向性であり、仕事をする上で教職員の皆さんに
意識して欲しい基本姿勢です。学生が学ぶ時に意識して欲しいものです。

ですから、コンセプトを実現するためのKPI（重要業績評価指標）を細かく示すもの
ではありません。あくまで長崎大学丸の船の方向性です。

長崎大学丸は、地球の健康を実現するために、大海原を進んでゆきます。

部局長の皆様においては、各部署が「プラネタリーヘルス（地球の健康）」のために、

何ができるかを考えて欲しいと思います。

おそらく、すでに各部署はやっておられると思います。

それを、プラネタリーヘルス（地球の健康）というキーワードでまとめてもらいたいと思います。

- ① プラネタリーヘルス（地球の健康）を実現するための各学部各部署のスローガン
- ② ①を実現するための2020の目標

ぜひとも上記を、私と広報戦略本部にメールして頂ければと思います。